

オスミウムコータ

2024年4月改訂

1. 装置の概要

オスミウムコータは、低電導性試料の FE-SEM 観察や表面分析を行う際に使用します。試料表面にオスミウム薄膜を形成させることによって導電性を付与し、安定で高分解能な FE-SEM 観察を支援します。

2. 装置の紹介

オスミウムコータ Neoc-ST (メイワフォーシス)

	
主な仕様	・ 放電方式：グロー放電 ・ 真空チャンバー寸法：150 × 70 mm
特徴	ガスを用いたプラズマ CVD 成膜法であるため、ナノ (1×10 ⁻⁹) メートルオーダーでの均一な表面コーティングが可能。
設置場所	共用機器センター2階 電顕試料調製室

3. 利用形態 (利：利用者測定／依：依頼測定)

機種	学内利用	学外学術利用	学外一般利用
Neoc-ST	利	利	利

4. 利用ライセンス

種類	利用範囲	対象者 (学外も同様)	取得方法
基本ライセンス	本装置を用いた試料表面へのオスミウムコーティング。	学部4年生以上の学生 または教職員	トレーニング と実技試験

5. 利用料金

(1) 学内利用

機種	料金項目	金額／単位	備考
Neoc-ST	基本利用料	200 円／0.5 hr	
共通	ライセンス試験料	600 円／0.5 hr	ライセンス試験時に加算。
	測定サポート料	600 円／0.5 hr	管理担当者立会時に加算。

(2) 学外学術利用

機種	料金項目	金額／単位	備考
Neoc-ST	基本利用料	300 円／0.5 hr	
共通	ライセンス試験料	900 円／0.5 hr	ライセンス試験時に加算。
	測定サポート料	900 円／0.5 hr	管理担当者立会時に加算。

(3) 学外一般利用

機種	料金項目	金額／単位	備考
Neoc-ST	基本利用料	1,000 円／0.5 hr	
共通	ライセンス試験料	3,000 円／0.5 hr	ライセンス試験時に加算。
	測定サポート料	3,000 円／0.5 hr	管理担当者立会時に加算。

6. 注意事項

- ・装置の予約は「大学連携研究設備ネットワーク」の予約システムで行って下さい。なお、初めて予約する際には利用資格申請が必要です。

7. 機器管理者等

- 【機器管理者（主任）】 荷堂 清香（共用機器センター）
【機器管理者】 上川 直文（工学研究院）
梶 飛雄真（共用機器センター）